○海上保安庁告示第百号

航路標識の設置、廃止及び一時撤去について、航路標識法（昭和二十四年法律第九十九号）第六条の規定により、次のように告示する。

平成二十六年九月三日

海上保安庁長官　佐藤　雄二

名称　石狩湾港北防波堤北端工事区域A灯浮標
位置
所在地　北海道石狩湾港（石狩湾港中央ふ頭LNG桟橋シーバース灯の北北西方約二・一キロメートル）
北緯　四三―一三―四五
東経　一四一―一七―一三
塗色及び構造　黄色X形頭標一個付　黄色やぐら形
灯質　単閃黄光　毎三秒に一閃光
光度　実効光度二七カンデラ
光達距離　三・五海里
点灯年月日　平成二十六年六月十六日
記事　北海道開発局小樽開発建設部小樽港湾事務所管理

名称　石狩湾港北防波堤北端工事区域B灯浮標
位置
所在地　北海道石狩湾港（石狩湾港中央ふ頭LNG桟橋シーバース灯の北方約二・三キロメートル）
北緯　四三―一三―五三
東経　一四一―一七―一五
塗色及び構造　黄色X形頭標一個付　黄色やぐら形
灯質　単閃黄光　毎三秒に一閃光
光度　実効光度二七カンデラ
光達距離　三・五海里
点灯年月日　平成二十六年六月十七日
記事　北海道開発局小樽開発建設部小樽港湾事務所管理

名称　石狩湾港北防波堤北端工事区域C灯浮標
位置
所在地　北海道石狩湾港（石狩湾港中央ふ頭LNG桟橋シーバース灯の北北西方約二・二キロメートル）
北緯　四三―一三―四三
東経　一四一―一七―一六
塗色及び構造　黄色X形頭標一個付　黄色やぐら形
灯質　単閃黄光　毎三秒に一閃光
光度　実効光度二七カンデラ
光達距離　三・五海里
点灯年月日　平成二十六年六月十七日
記事　北海道開発局小樽開発建設部小樽港湾事務所管理

名称　石狩湾港北防波堤北端工事区域D灯浮標
位置
所在地　北海道石狩湾港（石狩湾港中央ふ頭LNG桟橋シーバース灯の北方約二・〇キロメートル）
北緯　四三―一三―四三
東経　一四一―一七―二四
塗色及び構造　黄色X形頭標一個付　黄色やぐら形
灯質　単閃黄光　毎三秒に一閃光
光度　実効光度二七カンデラ
光達距離　三・五海里
点灯年月日　平成二十六年六月十七日
記事　北海道開発局小樽開発建設部小樽港湾事務所管理

名称　酒田港南防波堤仮設灯台
位置
所在地　山形県酒田港（南防波堤外端）
北緯　三八―五六―一二
東経　一三九―四七―三五
廃止年月日　平成二十六年六月二十日

名称　橘港小勝島南方第五号灯標
位置
所在地　徳島県橘港（舟磯灯標の南西方約六・九キロメートル）
北緯　三三―五一―〇三
東経　一三四―三九―〇一
撤去年月日　平成二十六年六月二十六日
記事　一時変更

○海上保安庁告示第百一号

航路標識の位置その他の変更について、航路標識法（昭和二十四年法律第九十九号）第六条の規定により、次のように告示する。

平成二十六年九月三日

海上保安庁長官　佐藤　雄二

名称　酒田港南防波堤灯台
位置
所在地　山形県酒田港（南防波堤外端）
北緯　三八―五六―〇二
東経　一三九―四七―五四
変更した事項　位置
所在地　山形県酒田港（南防波堤外端）
北緯　三八―五六―一二
東経　一三九―四七―三五
光達距離　七・五海里
光度　実効光度三九〇カンデラ
高さ　地上から構造物の頂部まで一六メートル　平均水面上から灯火まで二一メートル
変更年月日　平成二十六年六月二十日
記事　一時業務休止中のところ位置等変更のうえ復旧

名称　宮古港藤原仮設灯浮標
位置
所在地　岩手県宮古港（閉伊埼灯台の南西方約五・〇キロメートル）
北緯　三九―三七―四二
東経　一四一―五八―三九
変更した事項　名称
名称　宮古港藤原防波堤灯台
位置
所在地　岩手県宮古港（藤原防波堤外端）
北緯　三九―三七―四三
東経　一四一―五八―三七
塗色及び構造　赤色　塔形
光度　実効光度七八カンデラ
光達距離　五・〇海里
明弧　全度
高さ　地上から構造物の頂部まで八・六メートル　平均水面上から灯火まで一二メートル
変更年月日　平成二十六年六月二十五日
記事　一時名称等変更中のところ名称等変更のうえ復旧

名称　宮古港仮設灯浮標
位置
所在地　岩手県宮古港（閉伊埼灯台の西南西方約四・五キロメートル）
北緯　三九―三八―二二
東経　一四一―五八―三六
変更した事項　名称
名称　宮古港出崎防波堤灯台
位置
所在地　岩手県宮古港（出崎防波堤外端）
北緯　三九―三八―二四
東経　一四一―五八―三三
塗色及び構造　赤色　塔形
光度　実効光度七八カンデラ
光達距離　五・〇海里
明弧　全度
高さ　地上から構造物の頂部まで九・六メートル　平均水面上から灯火まで一二メートル
変更年月日　平成二十六年六月二十五日
記事　一時名称等変更中のところ名称等変更のうえ復旧

名称　福井港福井国家石油備蓄基地シーバース灯
位置
所在地　福井県福井港福井区（福井南防波堤灯台の南西方約四・〇キロメートル）
北緯　三六―一〇―四八
東経　一三六―〇四―五一
変更した事項　位置及び記事
変更中のところ一時位置及び記事変更のうえ復旧
変更年月日　平成二十六年六月二十五日